



## 歴史ある総合物流港湾

## 日本を代表する港・横浜港

## 横浜港に行つてみよう

発行  
神奈川県立  
大船高等学校

郷右近夏海

## 一横浜港基本データー

面積

港湾区域 7,315.9ha

臨港地区 2,863.8ha

(平成26年4月現在)

開港

1859年(安政6年)

入港船舶総数	291,903,816 トン
海上出入貨物	114,872,315 トン
貿易額	11,308,560 百万円
(平成29年度)	
横浜港統計年速報より)	

## 輸入貨物主要品種

1	LNG ※1	99.7%
2	原油	35.3%
3	製造食品	4.8%

## 主要国別取扱量

1	中国	19.8%
2	オーストラリア	16.5%
3	マレーシア	9.7%

※1 液化天然ガス

(平成28年横浜港統計年速報より)

日本は海運によって必要な資源を輸入品第一位はLNG(液化天然ガス)である。天然資源に恵まれない

神奈川県横浜市、その東京湾岸にあるのが横浜港だ。1858年に結ばれた日米修好通商条約により神奈川開港が決定し、1859年6月2日に国際貿易港として開港した。そして、2009年には開港150周年を迎えた歴史ある港。

1-2か所の埠頭、桟橋によって構成され、あらゆる貨物を取り扱う総合物流港湾。その規模は国内トップクラスであり、日本を代表する港湾だ。年間を通して風や波などの影響が少ない。そのため、自然条件によって荷役が制限されることが極めて少ないので加えて、大型船舶が入港できる十分な水深を持つ天然の良港である。

横浜港の輸出品第一位は完成自動車。次にも自動車部品、産業機械など工業製品がつづく。これは南本牧ふ頭などに大型船舶が接岸可能であり、京浜工業地帯などの臨海部の工業地帯を拠点とする工業港としても重要な役割を果たしてきているためだといふ。次は輸入貨物について見ていく。

## 輸出貨物主要品種

1	完成自動車	41.3%
2	自動車部品	12.7%
3	産業機械	8.4%

## 主要国別取扱量

1	中國	16.3%
2	アメリカ合衆国	8.9%
3	オーストラリア	6.1%

(平成28年横浜港統計年速報より)

## 海運を担う船たち

## 一般貨物船

使う船が違う

入している。輸出相手国と同じく輸入相手国第一位も中国。3位には輸出でトップテンにランクインしなかつたマレーシアが名を連ねる。区分では東南アジアが一位で、横浜港主要航路別コンテナ貨物比率の33.8%を占める。第2位では中国が単独で23.2%を有す。(平成28年・横浜市港湾局)



貨物船の中でNo.1のスピードを誇る



タンカー



主に人を乗せる船



原油を運ぶ・貨物船中で最大。

その他にも、自動車を専門に運搬する自動車専用船や巨大な貨物を乗せるために頑丈に作られた重量物船などがあり、運ぶものによって使い分けがされている。これらは商船という種類の船である。

## 瑞穂ふ頭

1945年に完成したが戦後、駐留軍の接収を受けた。講和条約発効後は在日米陸軍によって使用されている。

## 「バナナふ頭」

の愛称で呼ばれる。バナナやパイナップルなど青果類を中心取り扱う。

## 出田町ふ頭

横浜港初の島式物流施設「横浜港流通センター」(YC)が置かれている。

## 大黒ふ頭

横浜港の中心的な役割を担ってきた横浜港最大のコンテナターミナル。

## 本牧ふ頭

多様な荷役に対応し、その役割はさまざま。荷役の種類によって使われる埠頭を変えることで、スピード一か質の高いサービスを実現しているのだ。

このように、それぞれの港湾施設が私たちの生活に密接な物流、生産活動を支える重要な拠点になっている。海運は私たちが思っているよりも身近なものなのだ。

埠頭は港湾において客船の乗降や貨物の荷役を行うための場所のこととて、いわば港の玄関である。横浜港には10の埠頭があり、帆頭は港湾において客船の乗降や貨物の荷役を行うための場所のこととて、いわば港の玄関である。横浜港には10の埠頭があり、

埠頭。国内最大級の物流施設「横浜港流通センター」(YC)が置かれている。

横浜港初の島式物流施設「横浜港流通センター」(YC)が置かれている。

横浜港の中心的な役割を担ってきた横浜港最大のコンテナターミナル。

多様な荷役に対応し、その役割はさまざま。荷役の種類によって使われる埠頭を変えることで、スピード一か質の高いサービスを実現しているのだ。



↑ 帆船日本丸・横浜

## 活躍する10の埠頭

## 役割はさまざま!

## 山内ふ頭

1932年に内国貿易埠頭として整備された。現在はリサイクル資源の集積・輸送拠点でもある。

## 新港ふ頭

横浜港のほぼ中心に位置し、赤レンガ倉庫やハンマー・ヘッドクリーンがある。

## 大桟橋ふ頭

1896年に建設された横浜で最も歴史ある埠頭。今は本格的な客船埠頭として横浜港に入港する客船を迎える入れる横浜港の玄関。

1963年に完成した在来貨物中心の埠頭。

## 金沢材木ふ頭

輸入材木に対応するため供用が開始。今は製材やプラントが高度経済成長期に主力埠頭だったが今は本格的な客船埠頭として横浜港に入港する客船を迎える入れる横浜港の玄関。

1963年に完成した在来貨物中心の埠頭。

輸入材木に対応するため供用が開始。今は製材やプラントが高度経済成長期に主力埠頭だったが今は本格的な客船埠頭として横浜港に入港する客船を迎える入れる横浜港の玄関。



横浜みなと博物館で教育ボランティアをしていました。どうしてボランティアをしているんですか?

それは、海と船が大好きだからです。帆船ですが特に好きな船は日本丸のようになりますが、私は2~3万トンくらいがいいと思いますね。船体が低く海から近いし、サービスも充実していると感じます。

福田さんのお話からは海と船への熱意がよく伝わってきいて、自然と船に興味を抱いてしまうような楽しいお話をかりました。本当にありがとうございました!

## インタビュー

## 福田正彦

今回、私が取材に行つたのは横浜みなと博物館。そこ

で教育ボランティアをしていました。どうしてボランティアをしているんですか?

帆船ですね。日本丸のようになりますが、私は2~3万

トントンくらいがいいと思いますね。船体が低く海から

近いし、サービスも充実していると感じます。

福田さんのお話からは海と船への熱意がよく伝わってきいて、自然と船に興味を抱いてしまうような楽しいお話をかりました。本当にありがとうございました!